

住吉小学校教職員対象施設利用アンケート結果

西東京市立住吉小学校（以下「住吉小学校」という。）の学校施設は、昭和53年に西東京市立明保中学校（以下「明保中学校」という。）の学校施設として建設され、昭和53年度から昭和58年度途中までの約5年間は、明保中学校の学校施設として利用された経緯があります。その後、明保中学校として建設された学校施設を使って、昭和59年度に住吉小学校が開校し、現在に至っています。そこで、小学生が中学校として建設された学校施設を利用している現状について、住吉小学校の教職員を対象として、施設の利用者としての視点で、メリット・デメリット等の具体的な検証を行いました。

【Q1．当初中学校施設として建設されたことによるメリットをご記入ください。】

(例：「教室が広い」、「廊下が広い」など)

各階にフリースペースがあり、雨天時の利用、行事等の準備に便利

教室が広い

教室(数)が多い

廊下が広い

職員室が広い

各階に教材室になる倉庫があり、収納場所がたくさんあるので片付けやすく便利

昇降口が広い

校庭が広い

女子トイレの個室と個室の向かい合わせの出口が広いのでゆったりしている

【Q2．当初中学校施設として建設されたことによるデメリットをご記入ください。】

(例：「水飲み場の高さが高い」、「窓ガラスの位置が高い」など)

< 項目 (デメリットに対する改善策等) >

水飲み場の高さが高い(箕子を置いているがつまずきそう)

廊下のフックの位置が高く、廊下の作品展示スペースが少ない

教室が職員室から遠い

廊下に死角が多い(施錠して管理)

立便器が大きい

教室・廊下の色彩が暗い

使用していない靴箱が多すぎる

生活科で使えるような農園がない

廊下が長く児童が走る

図書室の机が高すぎる

校庭が北側なので水はけがすこぶる悪い

窓の鍵部分が高い

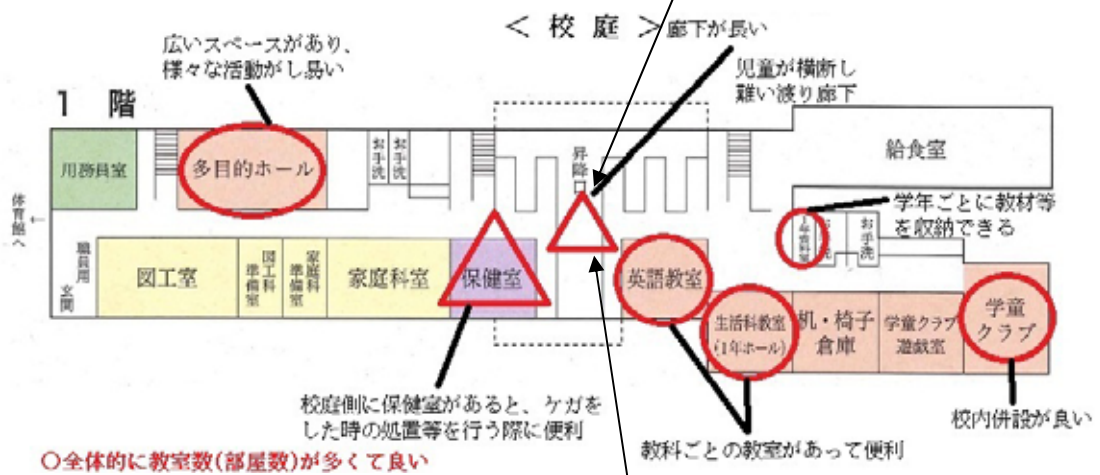
廊下の両側に教室があると暗い

プールが屋上で暑い

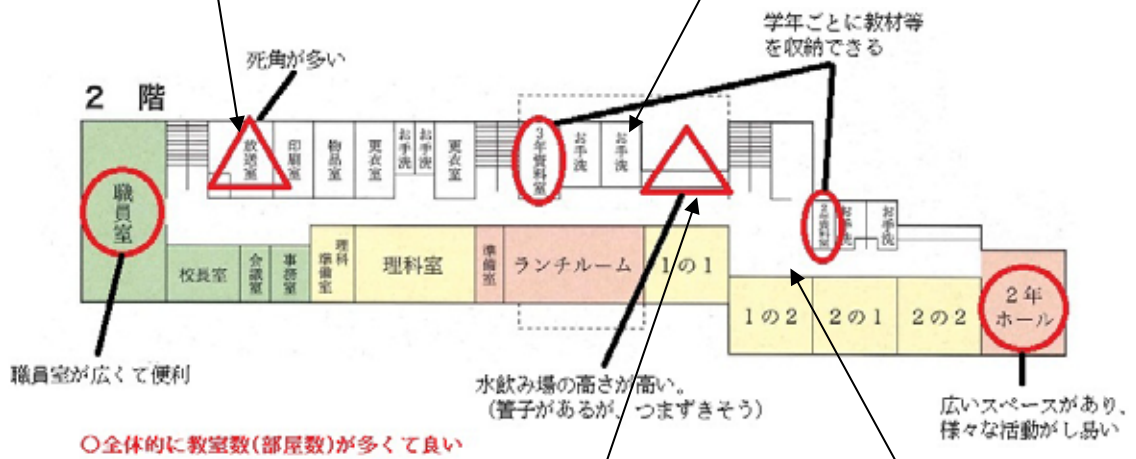
【Q3 . 下記学校施設図の中に、他校との違いが感じられる箇所を記してください。】

< メリットとなる箇所... 、デメリットとなる箇所... 印で示し、可能な限り理由も併せてご記入ください。 >

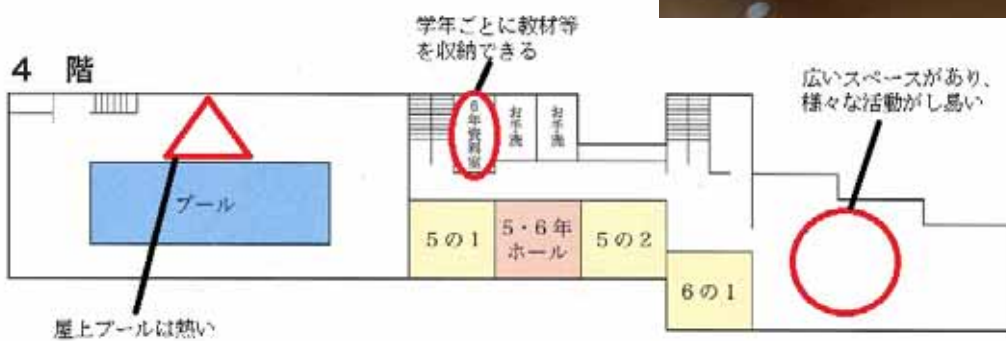
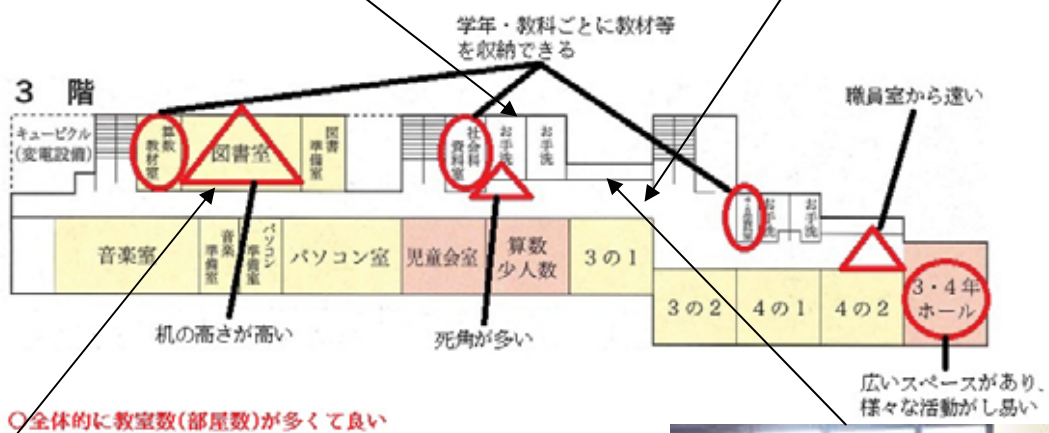
< 1階 >



< 2 階 >

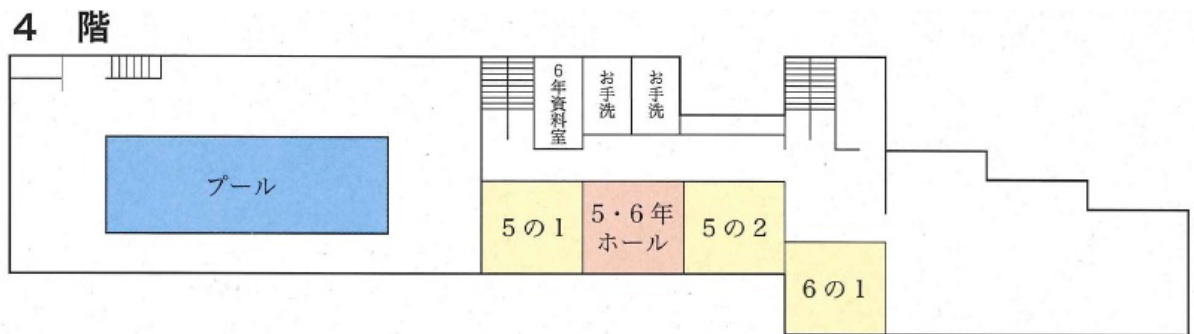
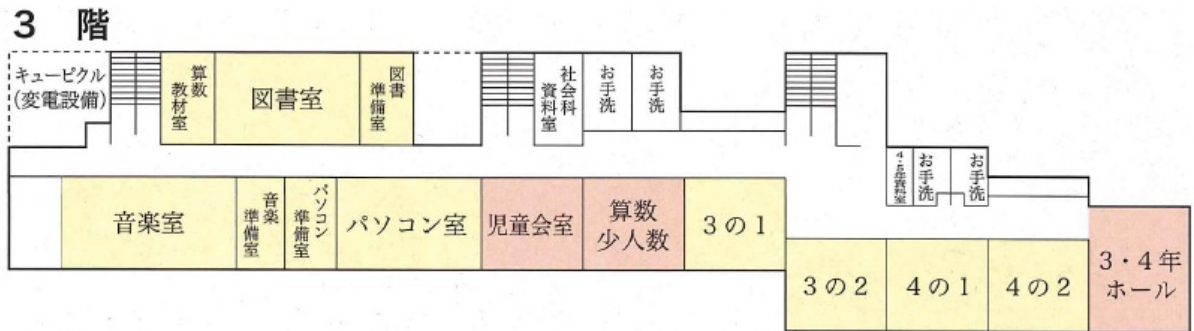
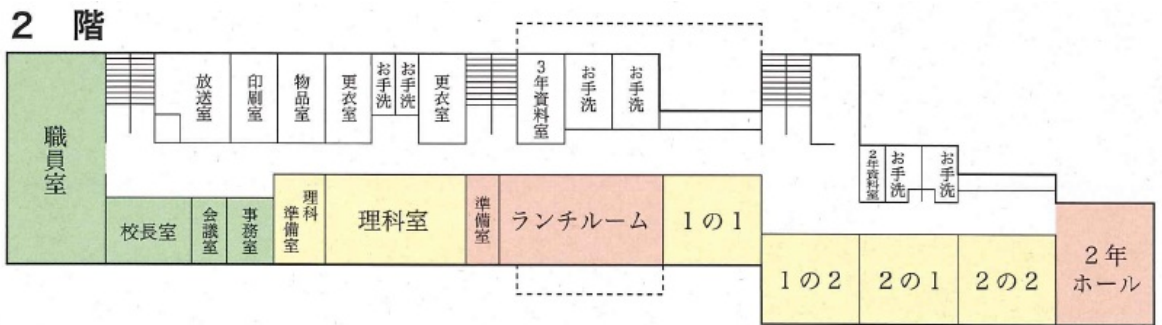
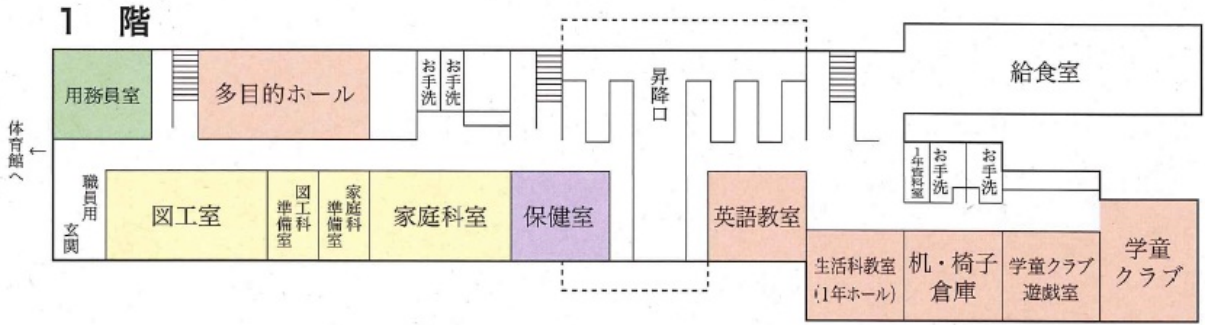


< 3階 >



○全体的に教室数(部屋数)が多くて良い

【住吉小学校内視察用】



memo
